

# 協会だより('20. 12)

公益社団法人千葉県情報サービス産業協会

## スローガン

「千葉をつくる人をつくっています。」

「ここから千葉をひっぱる伸ばす。」

「集まれば千葉のエンジン」

---

## 行事報告

### 11月10日(火) 千葉県内中小企業向けビジネス交流会

当協会会員16社が出展し、WEBを利用し、情報発信を行いました。発信内容は、出展企業の展示会と基調講演セミナー、会員企業によるリレープレゼン、パネルディスカッションでした。オンライン形式での開催となりましたが、昨年の来場者数400名を上回る500名強の事前エントリーがありました。なお、展示内容は1年間、オンデマンド配信されていますので、ご覧ください。

また、共催した「ちばIT利活用フォーラム」も視聴者の関心が高く盛況裡に終了しました。

### 11月27日(金) メトロ事務局会議(第2回): Web会議

今年度の共同事業と取組について、及び各情報産業協会間の意見交換等が行われました。

新型コロナウイルスの状況を見極めながら事業を進めるため、来年1月に臨時の事務局会議を開催し内容検討を進めることとしました。

- 12月 9日 (水) 部会長会議 (第1回)  
今年度の収支見通し、次年度の事業計画等が審議され、次回2月10日の第2回会議で、検討内容を確定させることとされました。
- 12月 9日 (水) 第4回理事会：WBGマリブウエスト4階会議室  
(※内容、後掲。)

#### 行事予定

- 1月22日 (金) CHISA賀詞交歓会：ホテル ザ・マンハッタン  
※新型コロナウイルス感染防止のため、中止となりました。
- 2月 4日 (木) 第5回理事会
- 3月12日 (金) メトロエリア幹部会議
- 3月17日 (水) 第5回理事会：WBGマリブウエスト4階会議室

令和2年度第4回理事会の内容をお知らせ致します。

記

1. 日時：令和2年12月9日（水）
2. 出席者：役員（理事、監事）、進行役（事務局長）、オブザーバー
3. 議案

(1) 審議事項

①入会希望企業の取扱について

(2) 職務執行状況の報告

①教育技術部会長の交代について

②県の立入検査実施報告

③賀詞交歓会開催中止

④事務局家賃改定検討状況報告

⑤次回理事会開催日程変更

⑥月次決算状況（11月末現在）

(3) 部会報告（※詳細、後述。）

①部会報告

各部会責任者より、別添え資料に基づき活動実績及び事業計画について報告がありました。

②事務局報告

鈴木事務局長より、別添え資料に基づき報告がありました。

---

【理事会審議内容、報告事項】の詳細は、以下のとおりです。

(理事会審議内容)

1. 審議事項

(1) 入会希望企業の取扱について

本件は、2企業から入会申出を受けているもので、審議の結果、原案どおり、令和3年1月1日付けで、正会員として入会させることが承認されました。

2. 職務執行状況の報告

本件は、会長、副会長、専務理事を代表して藤崎専務理事から、報告がありました。

報告項目は前掲のとおりですが、①教育技術部会長が、令和3年1月1日付けで、奥野理事から上羽理事への交代となる。②法令に基づいた第2回目の立入検査が11月26日に実施されたが、改善を要する指摘は無かった。

- ③賀詞交歓会中止。④事務局家賃改定要請を受けており、その取組状況。  
⑤次回理事会を3月17日（水）に変更すること。⑥月次決算状況についての説明がありました。

(部会報告内容)

(1) 部会活動報告

① 企画調査室

吉田室長欠席のため、鈴木事務局長から、提示資料に基づき、以下のとおり報告がありました。

(提示資料、抜粋)

今年度、2020 ビジネス交流会をオンライン形式にて開催しました。

【実施日時】 2020年11月10日（火）10:00-17:00

【実施形式】 幕張ベーススタジオを配信拠点としてオンライン配信

【実施内容】

(タイトル) 千葉県 IT-EXPO2020

(セミナー) 基調講演／リレープレゼン9社／パネルディスカッション  
4社

(展示会) ゴールド／シルバー／ブロンズ合計16社

(協賛) 計7社

(事前登録者数) 508名

【準備室／実行委員会メンバー】

NTT 東日本 境副会長、武本様、岡野様、  
公益情報システム 藤崎専務理事、ちば興銀コンピュータソフト  
松井様、ジィシィ企画 金子様、村本様、船橋情報ビジネス専門  
学校 鳥居様、エアリー 山尾様、関端様、AS ネットワークセキュ  
リティ 斉藤様、首都圏システム開発 荒川様、エム・ケイ 近藤様、  
ネクストエンタープライズ 滑川様、ジーウェイブ 吉田、  
CHISA 鈴木事務局長、吉田会長（オブザーバ）、武次副会長

【全体総括】

- ・初のオンライン形式での反省点を次年度に生かす。
- ・イベントは継続することが大事なので次年度も継続する。
- ・CHISA 内部の実施体制／外部への委託形態は適時見直す。

## ②総務福利厚生部会

牛丸部会長から以下のとおり報告がありました。

報告案件：部会活動報告（12月部会：12/8）

### A. 合同企業説明会について

- ・新型コロナ感染拡大防止のため、開催日を分離して実施する。
  - ・分散開催の日程と参加企業の状況
    - ・令和3年2月 2日（火） 15社
    - ・令和3年2月23日（火、祝） 12社
- |   |     |
|---|-----|
| 計 | 27社 |
|---|-----|
- ・出展企業向けの事前説明会は、Web会議方式で下記のとおり開催した。
    - ・令和2年11月11日（水） 31名参加

### B. 人材確保等支援事業

- ・アンケートを実施したので、その状況をまとめチサ・ジャーナルに掲載して報告する。
- ・新社員採用活動に使用できるビデオが完成したので、DVD化し会員企業に配付する。

### C. 賀詞交歓会

- ・新型コロナ感染拡大傾向が止まらないため、開催を中止し、会員へ連絡を行った。
- ・中止連絡日 令和2年11月13日（金）（HPへ掲載済み）。

### ※次回部会

- ・開催日時 令和3年3月9日（火）16:00～17:00
- ・開催方法 Web併用会議

## ③事業企画部会

荒川部会長から以下のとおり報告がありました。

### 【報告事項】

#### ○部会開催報告

本年度第2回部会を10/29（木）にZoomにて開催しました。主な議題は以下の通り。

1. IT活用フォーラム/ビジネス交流会「千葉県IT-EXPO」について
2. 視察ツアー企画について
3. その他部会活動について

## ○個別事業について

### 1. ビジネス交流会「千葉県 IT-EXPO」/IT 利活用フォーラムについて

- ・当部会のかかわり方について

①準備室への参加

②IT 利活用フォーラムの準備・運営(共催) \*千葉県政策企画課との連携

- ・セミナー内容/講演者について、県と打ち合わせ
- ・講演者手配(支援)
- ・配信は、Zoom を利用して県が行う(県庁内から) EXPO との運営連携
- ・集客・事前受付・参加者名簿作成は IT 化推進協議会が実施

### <開催後>

- ・千葉県政策企画課ご担当者様より、「各関係者の皆様には、IT 利活用フォーラムの開催に際し、多大な御協力を賜りましたことを、心より御礼申し上げます」。とのこと。
- ・参加者(視聴者数) IT 利活用フォーラム(直 Zoom) 40 名/常時(EXPO/youtube70 名前後)で、合計 100~110 名くらいの視聴であった。

### 2. 視察ツアー企画

- ・今年度の開催は、断念。今後に向け、検討はする。

### 3. その他 部会活動について

- ・新規事業(案)等の検討

今現在、具体的なものは無し

その他、部会活動テーマについて、現在の社会的な課題等に即し、検討していきたい。

- ・千葉県 ICT アドバイザリー会議(1 月中旬~下旬開催)に参加予定
- ・次回部会は 12 月に予定

#### ④広報部会

藤崎部会長から以下のとおり報告がありました。

下記の日程および議題で2回広報部会を開催しました。

[開催日時] 令和2年9月10日(木) 16:00～

[開催場所] CHISA事務局&ZOOM ONLINE 併用

[議題] CHISAジャーナル・2021 新年号発行に関する編集会議

①構成について

②原稿作成担当の確認

③その他

[出席者] ビジネスソフトサービス(株) 横尾(ZOOM)、デザインパレット 竹下、(株)ベイキューブシー 伏見、ちばぎんコンピューターサービス(株) 保坂、ワタナベメディアプロダクツ(株) 大庭、(株)グローバルスタッフキャピタル 石川、事務局 鈴木、公益情報システム(株) 藤崎

[開催日時] 令和2年12月1日(火) 16:00～

[開催場所] CHISA事務局&ZOOM ONLINE 併用

[議題] CHISAジャーナル・2021 新年号発行に関する編集会議

①構成と広告掲載企業の確認

②原稿作成担当の確認

③表紙イメージ案の確認

④その他

[出席者] ビジネスソフトサービス(株) 横尾(ZOOM)、(株)ベイキューブシー 伏見、ちばぎんコンピューターサービス(株) 保坂、ワタナベメディアプロダクツ(株) 大庭、事務局 鈴木、公益情報システム(株) 藤崎

[次回開催] 12月23日(水) 16:00 事務局&ZOOMにて

#### ⑤教育技術部会

奥野部会長から以下のとおり報告がありました。

(1) 2020年度CHISAオーダー研修結果と2021年度検討

・2020年度はコロナ禍で一旦延期とし、再検討の結果、対面とリモートの研修を計35コース設定し募集したが、収支上赤字となるものなどを中止とし、最終的には、8コース75名の受講で完了した。

・2021年度については、リモート開催中心に今回要領を得たため、次回1月度の教育技術部会から募集を図るための検討を行う。

例年同様に2月初旬には研修実施企業からのコース提案を行い、2月中旬に初回アンケートを実施、2月中に集計を行う予定で進める。

(2) 2020 年度卒論発表会検討と 2021 年度新技術調査研究会検討

(卒論発表会)

- ・大学での卒業論文作成状況が思わしくなさそうであること、会場での開催は感染リスクがあること、オンライン開催とした場合には質疑やコメントなどの双方向での発表会としてのやりとりが困難であることから、今回は見送りと決定した。

事務局から各大学へ、見送りとなったことの連絡を行った。

- ・2021 年度は、状況により、リモートでの開催実施方法も含め再検討する。

(新技術調査研究会)

- ・2020 年度の新技術調査研究会は中止としたが、グループでの研究の推進について、リモートでもできそうであることから、実施について次回以降の部会で検討を行う。

(3) 2020 年度一般社会人向け事業検討

- ・コロナ禍であるため、集合でのイベント(親子プログラミング)は不可であることから、今年度の開催は見送りと決定した。

(4) その他

- ・1月1日から部会長が奥野から上羽様へ交代、3月いっぱい進行役も山下から村田様へ交代することとなった。

⑥コンソーシアム部会

松井部会長から以下のとおり報告がありました。

《 令和2年9月16日 第1回コンソーシアム部会 》

1. 出席者 松井一登、佐久間満、齋藤昭雄、鎌田辰朗、和田光太、  
山根慎平、橋本正徳、鈴木行夫  
(以上、CHISA 事務局にて参加)

高橋秀喜、泉和弘、古手純一 (以上リモート参加)

2. 日 時 令和2年9月16日(水) 16:00~16:50

3. 場 所 WBG マリブイースト 21F CHISA 事務局内会議室

4. 議 題 (1) 第3回理事会報告  
(2) CHISA ビジネス交流会(11月10日)について  
(3) その他(部会日程等について)

配布資料

- ・CHISA ビジネス交流会 実行委員会の体制図



## 5. 議事内容

- (1) 前回議事内容報告（議事録をもとに説明）
- (2) CHISA ビジネス交流会（11月10日）について
  - ・実行委員会において、運営をオニオン新聞社に委託することが決定し、その概要を説明。
  - ・コンソーシアム部会では、セミナー企画および集客を担当する。その協力を要請。実行委員会には、松井部会長ほか3名が参加する。
- (3) その他
  - ・ちばぎんコンピュータサービス人事異動により、コンソーシアム部会メンバーが橋本取締役から青柳取締役に交代。
  - ・今後もコロナ感染が続くことが予想されるなかで、部会の活動方法について検討していくこととなった。

次回開催日 令和2年11月18日（水）16：00 ～ 17：00

《 令和2年11月18日 第2回コンソーシアム部会 》

1. 出席者 松井一登、鎌田辰朗、青柳誠一、滑川匡  
(以上、CHISA 事務局にて参加)  
佐久間満、高橋秀喜、泉和弘、鈴木行夫  
(以上リモート参加)
2. 日 時 令和2年11月18日（水） 16：00～16：40
3. 場 所 WBG マリブイースト 21F CHISA 事務局内会議室
4. 議 題 (1) CHISA ビジネス交流会（11月10日）開催報告  
(2) その他（部会日程等について）
5. 議事内容 (1) CHISA ビジネス交流会（11月10日）開催報告
  - ・11月10日（水）にオンライン形式で開催。  
CHISA 吉田会長の開会挨拶の後、基調講演として経営コンサルタント竹内幸次氏による「コロナ時代の最新 WEB 活用」をライブ配信。
  - ・続いて会員企業8社9名による「ウイズコロナ、アフターコロナに向けてのソリューション」と題したリレープレゼンテーションをライブ配信。

- ・会員4社による「生産性向上に向けた本当のDX」と題したパネルディスカッションをライブ配信した。その後は、県関係の「ちばIT利活用フォーラム」を開催、3つの講演をライブ配信。最後にCHISA境副会長による閉会の挨拶があり、17時に無事終了した。
- ・また、会員企業16社の商材やサービスを紹介した展示サイトには、各社が工夫を凝らした展示を実施した。このサイトは今後1年間閲覧することが出来る。
- ・昨年実施したビジネス交流会では約400名の見学があったが、今回のオンラインビジネス交流会には、速報値で504名の来場があった。

## (2) その他

- ・例年は2月部会において次年度のスポーツ大会等の開催計画を立案しているが、現在の環境下では難しいかもしれない状況。しかし計画については部会長の方で素案を作成し、次回部会の前に会員に送付するので、2月部会で計画を検討していきたい。

次回開催日 令和3年2月17日(水) 16:00 ~ 17:00

## (2) 事務局報告

鈴木事務局長から、以下の報告がありました。

### 1. 関連団体動向

#### (1) メトロ・エリア事務局会議 (Web会議、12名参加) 11/27

- ・参加情産協：東京、神奈川、埼玉、山梨、福島、千葉
- ・会議内容：
  - ・幹部会の取扱(持越し)
  - ・各情産協からの近況(報告)
  - ・令和3年度、3情産協フットサル頂上対抗戦(中止する)
  - ・令和3年1月に、臨時事務局会議を開催し、以下を討議。
    - ①幹部会開催方法の決定(コロナ状況を踏まえ)
    - ②当協会提案の「幹事見直し」討議
      - ・茨城が脱退したので、持ち回り幹事を旧に復したい。  
具体的には、「千葉、山梨」共同幹事を分離する。

### ③遠隔地団体参加の取扱

- ・ 前回オブザーバー参加した、3団体（四国IT協同組合、秋田情産協、NPO法人浜松ソフトウェア産業協会）の取扱

#### (2) ANIA理事会（Web会議） 10/9

- ・ 来年度全国大会を京都情産協に開催依頼することが決議された。
- ・ 前回は引き続き、事務局提案の企業会員入会条件の検討があったが、実態にそぐわない箇所があるとして、継続審議となった。
- ・ 地域間格差解消検討委員会発足提案があり、提案事項が承認された。
- ・ 昨年の全国大会で、若手交流会の初回が実施されたが、本年はオンライン利用で開催することになり、複数回開催の要望があった。

#### (3) 平井デジタル担当大臣への陳情

- ・ ANIA理事会で、同大臣への要望を取りまとめ提案することが決定され、要望案を取りまとめ提出。
- ・ 11月9日（月）大臣室で各団体会長が平井大臣と面談し要望を伝えた。当協会吉田会長は、Web参加。  
なお、別途、同はWeb中継を、関係者50名が視聴した。

## 2. 主要行事予定

- (1) 3月12日 メトロ幹部会議
- (2) 3月17日 第5回理事会

以上